



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年10月31日

上場会社名 リソルホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5261 URL http://www.resol.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多賀 道正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 大澤 勝 TEL 03-3344-8821
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	11,375	3.5	971	△9.2	883	△10.0	734	△9.2
28年3月期第2四半期	10,987	12.9	1,069	142.1	980	130.8	809	243.2

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 742百万円 (△8.8%) 28年3月期第2四半期 814百万円 (228.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	13.22	—
28年3月期第2四半期	14.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	33,453	11,274	33.6	202.51
28年3月期	34,430	10,807	31.3	194.18

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 11,250百万円 28年3月期 10,787百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	4.6	1,600	19.9	1,500	24.9	1,300	28.0	23.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	55,642,000株	28年3月期	55,642,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	88,479株	28年3月期	87,802株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	55,554,027株	28年3月期2Q	55,554,821株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来性に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀による金融政策の効果もあり、企業収益や雇用情勢に改善等を背景に緩やかな回復基調にあるものの、個人消費の改善につきましては、足踏み状態が見られております。先行きに関しても、英国のEU離脱問題や中国景気の減速及び新興国の景気減速による円高等の警戒感もあり、依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境下、当社グループでは、主力事業であるゴルフ場・ホテル等の運営事業において、「顧客満足度の向上」を目指して、品質改善に注力するとともに、「お客様に喜んで頂く、たくさんのお客様に何度も喜んで頂く」、「いきがい・絆・健康・くつろぎ」をテーマにした商品の提供を行い積極的に集客を図りました。また、好調なホテル事業においては、新築ホテル2件の契約を締結し、また次期収益源である太陽光等の再生可能エネルギー事業では、広島県のゴルフ場隣接地にて本年5月より新たに売電を開始するとともに、福島県のゴルフ場においても開発を進めました。

バンケット収益等附帯収益の拡大を狙っているゴルフ運営事業におきましては、夏場の長雨・台風等の悪天候の影響を受けたものの、「健康・絆」の商品企画、健康イベント企画を拡充し、満足度向上を図ることにより、入場者数は順調に伸び前年を上回りました。

ホテル運営事業におきましては、インバウンドの集客強化、ビジネス需要等の取り込みが順調に推移したことにより、宿泊客数・客室単価ともに前年を大きく上回りました。

特に「ホテルリソル函館」で北海道新幹線の函館開通にあわせて実施した“リビングロビー”等のリノベーションや“情報閲覧サービス”等の新しいサービスが好評を博し売上は大幅に増加しました。

開発事業におきましては、当社連結子会社において、ゴルフ場内の販売用土地を売却する一方で、京都及び東京の新築ホテル2件の賃貸借予約契約を締結、太陽光等の再生可能エネルギー事業では、広島県の「瀬戸内ゴルフリゾート」の隣接地で出力規模約2メガワットのメガソーラーの売電を開始するとともに、福島県のゴルフ場においても大型の開発を進めるなど事業の拡大を図りました。また、将来の事業と目する地域創生推進事業では、千葉大学及び千葉県長柄町と連携し、リソル生命の森での「大学連携型CCRC」の事業化に着手致しました。

福利厚生事業におきましては、「ライフサポート倶楽部」の会員をはじめとする各種会員の拡大に努めるとともに、会員企業の「健康経営」支援に向けた健康プログラムの拡充等、企業の従業員がイキイキと働ける環境づくりを応援するほか、大規模なグループ施設であるリゾートコミュニティ「リソル生命の森」と連携した「健康・絆」のオリジナルメニューを拡充するなど会員サービスの充実にも努めました。

リゾート関連事業におきましては、ゴルフ・リゾート会員権では、市場が低迷する中、法人の買い替えニーズや個人富裕層の売買ニーズの取り込み注力するとともに、別荘や保養所等のリゾート不動産の販売を行いました。

当第2四半期連結累計期間は、ゴルフ場・ホテル等の集客増加や当社連結子会社にて、ゴルフ場内の販売用土地を売却したこと等により、売上高は11,375百万円（前年同四半期比3.5%増）、ゴルフ場の夏場のゴルフコース管理コスト他経費の増加等により営業利益は971百万円（前年同四半期比9.2%減）、経常利益は883百万円（前年同四半期比10.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は734百万円（前年同四半期比9.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて976百万円減少し、33,453百万円となりました。これは主に有形固定資産の減少等によるものであります。負債につきましては、22,179百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,443百万円減少しております。これは主に、流動負債その他（預り金）の減少等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期の業績は、予定通り推移しており、平成28年5月13日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であったリソルドベンチャー株式会社は重要性が増したため連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間において「営業外収益」の「その他」に含めて表示しておりました「受取保険金」は金額的重要性が増したため、当第2四半期連結累計期間では区分掲記することといたしました。この結果、前第2四半期連結会計期間の連結損益計算書において「営業外収益」の「その他」に表示していた1,569千円は「受取保険金」として組替えを行っており、「営業外収益」の「その他」は20,020千円から18,450千円となっております。

また、前第2四半期連結累計期間において「営業外費用」の「その他」に含めて表示しておりました「支払手数料」は金額的重要性が増したため、当第2四半期連結累計期間では区分掲記することといたしました。この結果、前第2四半期連結会計期間の連結損益計算書において「営業外費用」の「その他」に表示していた12,157千円は「支払手数料」として組替えを行っており、「営業外費用」の「その他」は36,624千円から24,467千円となっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー関係)

前第2四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他の資産の増減額」に含めておりました「受取保険金」は、金額的重要性が増したため、独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前第2四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他の資産の増減額」に含めて表示しておりました△1,546千円は、「受取保険金」△1,569千円として組替えております。

また、前第2四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他の資産の増減額」に含めておりました「支払手数料」は、金額的重要性が増したため、独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前第2四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他の資産の増減額」に含めて表示しておりました12,157千円は、「支払手数料」12,157千円として組替えております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,162,482	1,887,948
売掛金(純額)	1,648,833	1,334,545
商品	147,531	129,282
販売用不動産	3,948,996	4,227,587
貯蔵品	79,001	94,916
未収入金(純額)	478,740	301,879
その他(純額)	1,012,357	1,230,158
流動資産合計	9,477,942	9,206,318
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,626,380	4,603,130
土地	14,748,416	14,767,284
その他(純額)	1,337,967	920,128
有形固定資産合計	20,712,764	20,290,543
無形固定資産		
のれん	1,786,227	1,716,010
その他(純額)	653,998	624,709
無形固定資産合計	2,440,226	2,340,720
投資その他の資産		
投資その他の資産合計	1,799,519	1,616,204
固定資産合計	24,952,510	24,247,469
資産合計	34,430,453	33,453,787

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	544,584	533,578
短期借入金	2,500,000	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,905,776	2,168,576
未払法人税等	94,306	131,667
賞与引当金	111,620	117,776
役員賞与引当金	20,000	—
その他	3,179,413	1,927,719
流動負債合計	8,355,701	6,879,317
固定負債		
長期借入金	7,440,367	7,779,789
預り保証金	6,156,592	5,962,312
退職給付に係る負債	530,196	544,361
従業員特別補償引当金	80,390	68,640
資産除去債務	103,935	104,845
その他	955,621	840,177
固定負債合計	15,267,103	15,300,125
負債合計	23,622,804	22,179,443
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,948,088	3,948,088
資本剰余金	2,400,716	2,400,716
利益剰余金	4,179,324	4,638,262
自己株式	△19,209	△19,420
株主資本合計	10,508,918	10,967,646
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,927	1,167
土地再評価差額金	299,646	299,646
退職給付に係る調整累計額	△19,338	△18,113
その他の包括利益累計額合計	278,380	282,699
非支配株主持分	20,349	23,998
純資産合計	10,807,648	11,274,344
負債純資産合計	34,430,453	33,453,787

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	10,987,880	11,375,075
売上原価	3,628,230	3,795,780
売上総利益	7,359,650	7,579,294
販売費及び一般管理費	6,290,046	6,608,132
営業利益	1,069,603	971,161
営業外収益		
受取利息	1,609	64
債務消却益	4,918	2,423
受取保険金	1,569	11,443
投資事業組合等利益	-	708
その他	18,450	26,083
営業外収益合計	26,548	40,722
営業外費用		
支払利息	65,887	74,794
投資事業組合等損失	12,994	-
支払手数料	12,157	39,871
その他	24,467	14,153
営業外費用合計	115,506	128,819
経常利益	980,645	883,065
特別利益		
固定資産売却益	-	1,368
営業補償金	19,349	109,760
特別利益合計	19,349	111,129
特別損失		
事業所整理損	4,424	-
固定資産売却損	15,495	-
固定資産除却損	-	4,486
和解金	-	5,418
会員権買取取消却損	-	26,287
その他	432	2,057
特別損失合計	20,351	38,249
税金等調整前四半期純利益	979,643	955,944
法人税、住民税及び事業税	111,873	108,546
法人税等調整額	52,585	109,139
法人税等合計	164,458	217,686
四半期純利益	815,185	738,257
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,140	3,648
親会社株主に帰属する四半期純利益	809,044	734,609

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	815,185	738,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,169	3,094
退職給付に係る調整額(税引前)	—	1,225
その他の包括利益合計	△1,169	4,319
四半期包括利益	814,016	742,577
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	807,875	738,928
非支配株主に係る四半期包括利益	6,140	3,648

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	979,643	955,944
減価償却費	362,580	391,426
のれん償却額	64,502	70,216
貸倒引当金の増減額(△は減少)	13,582	4,018
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,452	6,155
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,922	14,164
受取利息及び受取配当金	△1,609	△64
支払利息	65,887	74,794
営業補償金	△19,349	△109,760
受取保険金	△1,569	△11,443
従業員特別補償引当金の増減額(△は減少)	△29,750	△11,750
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,000	△20,000
有形固定資産売却損益(△は益)	15,495	—
債務消却益	△4,918	△2,423
固定資産除却損	—	4,486
事業所整理損	4,424	—
その他の特別損益(△は益)	432	2,057
支払手数料	12,157	39,871
和解金	—	5,418
売上債権の増減額(△は増加)	319,110	315,314
たな卸資産の増減額(△は増加)	△348,188	80,757
その他の資産の増減額(△は増加)	△116,410	△22,193
仕入債務の増減額(△は減少)	△137,646	△11,006
未払消費税等の増減額(△は減少)	3,783	74,770
その他の負債の増減額(△は減少)	△1,107,481	△1,340,232
小計	68,206	510,524
利息及び配当金の受取額	1,609	64
利息の支払額	△64,100	△71,111
営業補償金の受取額	21,254	109,760
和解金の支払額	—	△5,418
保険金の受取額	—	11,443
法人税等の支払額	△57,084	△78,918
営業活動によるキャッシュ・フロー	△30,113	476,343
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△518,539	△229,910
有形固定資産の売却による収入	130,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	△496,409	—
債権譲受による支出	△1,000,000	—
その他	14,692	△44,067
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,870,255	△273,978

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	△500,000
長期借入れによる収入	3,500,000	1,522,000
長期借入金の返済による支出	△621,498	△919,778
リース債務の返済による支出	△142,714	△132,280
自己株式の取得による支出	△149	△210
配当金の支払額	△165,820	△276,377
預り保証金の純増減額 (△は減少)	△1,277,098	△220,864
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,392,720	△527,511
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△507,648	△325,146
現金及び現金同等物の期首残高	2,406,112	2,162,482
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	50,613
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,898,463	1,887,948

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注①)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注②)
	ゴルフ 運営事業	ホテル 運営事業	開発事業	福利厚生 事業	リゾート 関連事業	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	4,721,390	4,252,516	873,377	614,241	526,353	10,987,880	—	10,987,880
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,721,390	4,252,516	873,377	614,241	526,353	10,987,880	—	10,987,880
セグメント利益 又は損失(△)	465,726	615,547	589,833	△197,503	31,374	1,504,977	△435,374	1,069,603

(注) ① セグメント利益又は損失(△)の調整額△435,374千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

② セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注①)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注②)
	ゴルフ 運営事業	ホテル 運営事業	開発事業	福利厚生 事業	リゾート 関連事業	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	4,917,586	4,555,738	839,534	596,120	466,095	11,375,075	—	11,375,075
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,917,586	4,555,738	839,534	596,120	466,095	11,375,075	—	11,375,075
セグメント利益 又は損失(△)	405,500	863,780	564,085	△217,425	△45,406	1,570,535	△599,373	971,161

(注) ① セグメント利益又は損失(△)の調整額△599,373千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

② セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。